

伝えたい 残したい 20世紀のうしく



この写真は、昭和24年ごろの秋に慈眼院で行われた小坂青年団素人演芸の集合写真です。

当時は年に一度、小坂青年団主催の素人演芸を開催していました。舞台は自分たちで作り、団員全員が踊ったということです。会場には、近隣の町村からも多くの青年団が集まり、それぞれ演芸を披露し、大盛況だったようです。

(島田町・坪井氏所蔵)

「昔のうしく」の写真を募集しています

皆様のご家庭に眠っている「昔のうしく」の写真はありませんか？
市では今、そのような「昔のうしく」の写真を収集しています。「懐かしい」「残したい」写真がありましたら、ぜひご協力ください。※市のホームページの「牛久市の文化芸術」の中に掲載をしています。

問 生涯学習課 ☎ 内線3031



ひたち野うしく保育園つくしんぼは8月に開園し、初めての秋を迎えました。うみぐみ・そらぐみのお友だちは、木のモニュメントを利用し、散歩先で見つけたドングリや木の実などを思い思いに埋め込んだ色とりどりの紙粘土の飾りを作りました。

みんな、よくできましたね。

ひたち野うしく保育園 つくしんぼのお友だち



うみぐみ(3歳児)、そらぐみ(4歳児)



平成24年11月1日(1084)号

発行・編集 / 牛久市市民活動課

〒300-1292 茨城県牛久市中央3丁目15番地1

☎029-873-2111 FAX029-873-2512 ホームページ <http://www.city.ushiku.ibaraki.jp/>

再生紙を使用しています。

環境に優しい大豆インキを使用しています。